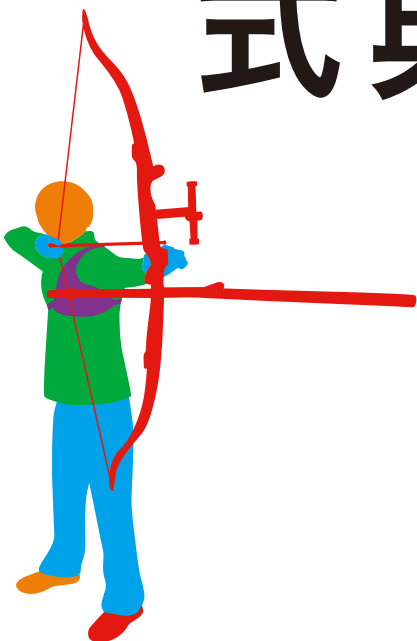




SAGA 2024

式典基本計画



▶ 式典基本計画の策定に当たって ————— 02

▶ SAGA 2024 について

 大会愛称・メッセージ ————— 03

 大会概要 ————— 04

▶ 式典について

 SAGA 2024 の式典 ————— 05 - 06

 式典のコンセプト ————— 07 - 08

 コンセプト「PLAY」 ————— 09 - 10

 コンセプト「FEEL」 ————— 11 - 12

 コンセプト「JOIN」 ————— 13 - 14

▶ 式典コンテンツ

 SAGA 2024 4つの式典 ————— 15 - 16

 選手団入退場 ————— 17 - 18

 パフォーマンス

 炬火

 オープニング・エンディング

 音楽 ————— 19 - 20

 ムーブメント

 演出効果

 リモート

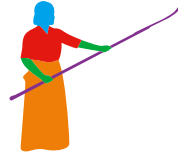
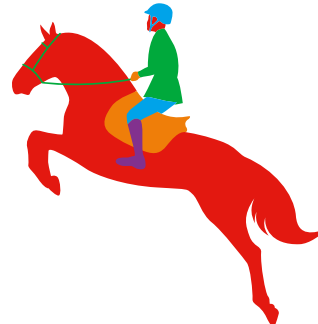
▶ 新型コロナウイルス感染症への対応 ——— 21

第78回国民スポーツ大会（国スポ）及び第23回全国障害者スポーツ大会（全障スポ）は、「SAGA 2024」として、本県で2024年に開催されることが決定しました。

SAGA 2024では、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」を大会メッセージとして、これに込められた想いを具現化する「スポーツだからできることにこだわる」「前例のない新しい」大会をつくっていくこととしています。

式典においても、大会メッセージにふさわしいものとなるよう準備を進めており、この基本計画では、大会における式典の位置付けや、それを具体化するためのコンセプト、各コンテンツの基本的考え方等をまとめました。

この基本計画の内容は、SAGA 2024の式典に関わる者にとって、これから式典の内容をつくりあげていく上でのよりどころとなるものです。これを念頭におき、皆が同じ方向を目指して式典の準備を進めることで、「新しい大会」を象徴する式典をつくりあげていきたいと考えています。



SAGA 2024

国スポ・全障スポ 新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。2024年。国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が、「国民スポーツ大会」へと名称を変えます。大会が始まった1946年から、社会も暮らしも大きく変わった今。この時代に合うカタチが求められています。佐賀は、大会が変わる、そのはじまりの地に選ばれました。体育からスポーツに変わる、今だからこそできることは何か。この1点を問い続け、実行していきたい。私たちは、前例のない大会をつくる挑戦の、スタートラインに立っています。思い描ける夢は、無限にあります。実現はもちろん、そう簡単ではありません。失敗も、慣習との戦いもあるでしょう。しかし、明治維新の時、佐賀そして日本の先人たちが未来を見据え、時代を切り拓いてきたように。みんなで、高い志で、知恵と力を出し合っていけば、新しい大会、そしてスポーツ文化の新時代をつくることができる。そう信じています。SAGA2024から、すべての人にスポーツのチカラを届ける、新しい大会へ。ぜひ一緒に。



第78回 国民スポーツ大会

開催時期	2024年9月中旬から10月中旬の11日間以内
実施競技	正式競技 37競技 特別競技 1競技 公開競技 7競技 デモンストレーションスポーツ 28競技

第23回 全国障害者スポーツ大会

開催時期	国民スポーツ大会本大会の直後を原則として3日間
実施競技	正式競技 14競技 オープン競技 8競技

※新型コロナウイルス感染症の影響で、開催年が2023年から2024年に延期になりました。



新しい大会の“はじまり”。 それはスポーツ文化の新時代の“幕開け”。

2024年、国民体育大会は、国民スポーツ大会へと変わります。

私たちは、これを契機と捉え、国スポ及び全障スポをSAGA2024として、スポーツだからできることにこだわり、

前例のない新しい大会、そしてスポーツ文化の新時代をつくることに挑戦したいと考えています。

SAGA2024が目指すのは、すべての人にスポーツのチカラを届け、新しいスポーツ大会の名にふさわしい感動を生み出していくこと。

そして、その大会の節目として執り行う式典は、選手や観客が一堂に会し、その時間と空間を共有する唯一の場であり、

大会のメッセージを高らかに宣言する、言わば大会の象徴となるものです。

新しい大会のはじまりを告げる開会式においては、スポーツのすばらしさや喜びにあふれた雰囲気の中で、

選手たちは自らのベストを尽くすことを誓い、観客や大会を支える人たちは期待を膨らませ、大会を盛り上げていく。

そしてこの大会を結ぶとともにスポーツ文化の新時代へとつなぐ閉会式においては、選手たちの健闘をたたえ合い、

この大会で繰り広げられた様々な感動をスポーツのチカラとして胸の内に灯し、それが日本中の人々をより一層輝かせていく。

私たちは、“体育”から“スポーツ”に変わる今だからこそ、式典でも、スポーツだからできることにこだわり、

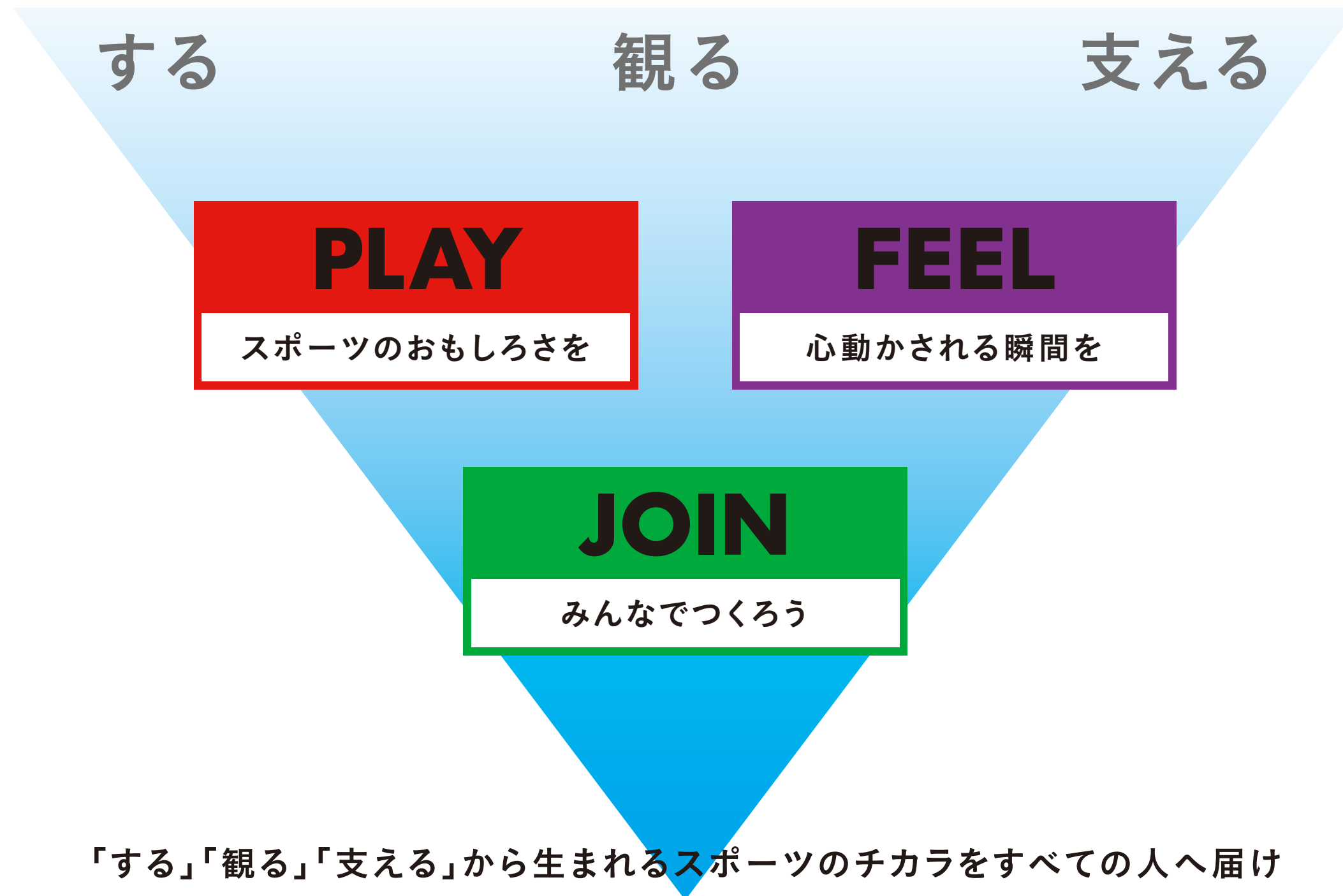
前例のない新しいものを実現していきたいと考えています。

「する人、観る人、支える人」のスポーツのチカラで感動を生み出し日本中をより一層輝かせていく、

新しい大会の“はじまり”であり、スポーツ文化の新時代の華々しい“幕開け”を、SAGA2024の式典からすべての人に届けていきます。



SAGA2024の式典は、日本中がスポーツをきっかけとしてより一層輝いていく、新しい大会の“はじまり”であり、スポーツ文化の新時代の“幕開け”を高らかに宣言するものです。すべての人にスポーツのチカラを届け、新しい大会を象徴する式典をつくるために、スポーツだからできること、前例のない新しいことにつながる次の3つのコンセプトを掲げます。



「する」「観る」「支える」から生まれるスポーツのチカラをすべての人へ届け
日本中をより一層輝かせていきます。

PLAY

スポーツのおもしろさを

私たちが感じるスポーツの価値、
それはアスリートの強さ、速さ、技術、美しさ、真剣さなどへの憧れや畏敬、
そして、想像を超える展開や結末への興奮など、
スポーツの躍動する姿から生まれるもの。
さらに、今の時代においては、自由さ、エンターテインメント性、
カッコよさ、つながりなど、楽しむことから得られるものも
スポーツの価値として広がっています。
これらスポーツのおもしろさこそ、
人々の感動を呼び起こすスポーツの価値の源。

“体育”から“スポーツ”に変わる今だからこそ、
スポーツのおもしろさを表現し、その価値を示したい。
私たちは、「PLAY」を式典の1つ目のコンセプトとして掲げ、
新しい大会の象徴となる式典を実現します。



PLAY

競技・試合をする、遊ぶ、楽しむ、演奏する、始める、放映する、ゲームをする、etc.

FEEL

心動かされる瞬間を

アスリートの情熱、応援する人々の歓喜、
ともに大会をつくるボランティアの意志、
そして未来のスポーツを担う子どもたちの夢や希望、
スポーツは、様々な人の姿や想いであふれています。
そして、その姿や想いは、あらゆる感覚を刺激して心に届くから、
すべての人、スポーツに興味がない人であっても、
スポーツとつながり、何かが湧き起こります。

スポーツの様々な姿や想いを、
すべての人に、より多くの感覚を刺激して伝え、
これまでにない感動を生み出していきたい。
私たちは、それを「FEEL」として表現することで、
すべての人の心を動かす式典を実現します。



FEEL

ふれる、触れて知る、感じる、感動する、雰囲気、感覚、etc.

JOIN

みんなでつくろう

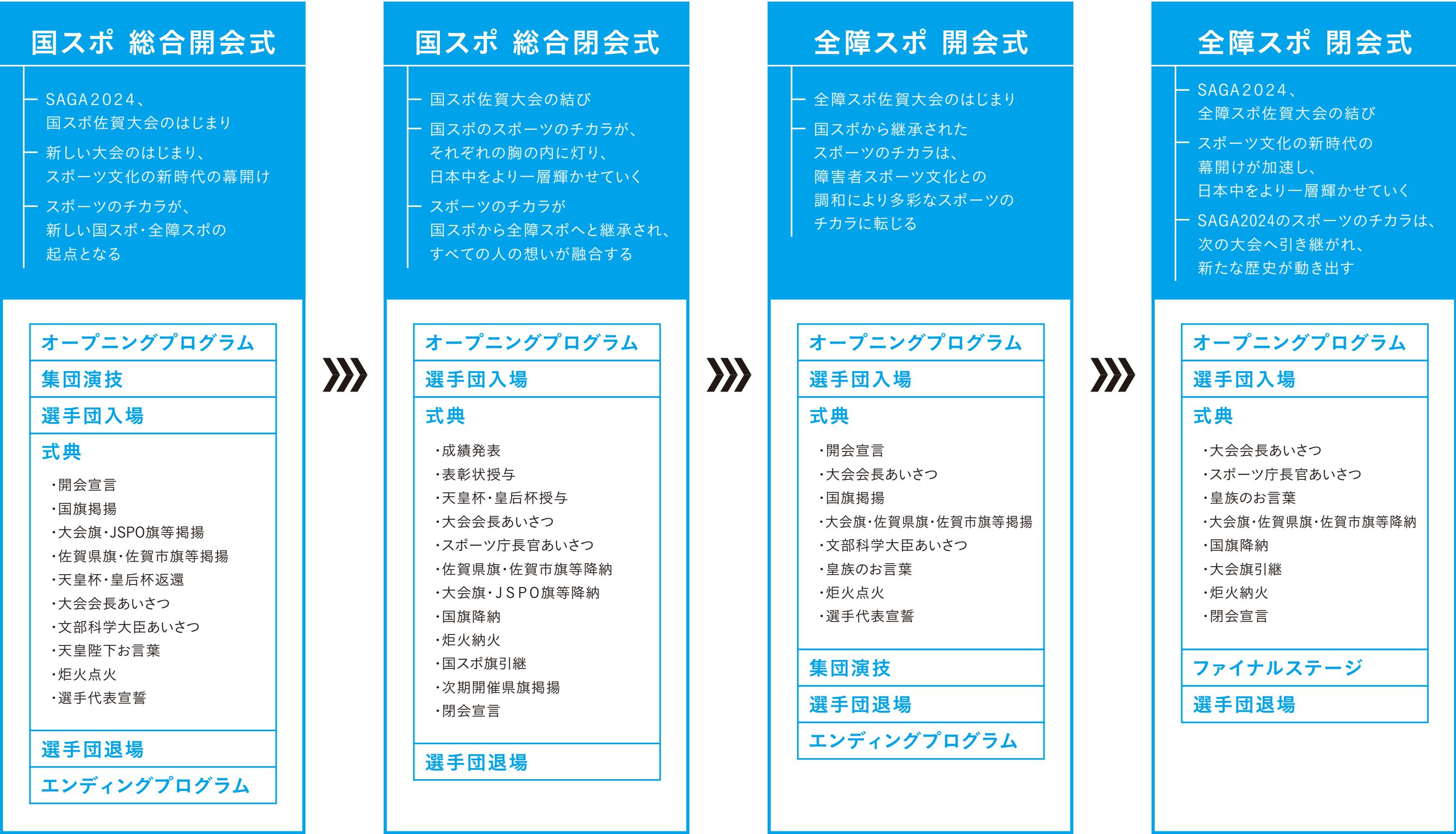
する人、観る人、支える人、スポーツに関わる人はもちろん、
様々な理由でスポーツに触れられない人、
自分は関係ないと思っている人など、
より多くの人にこの大会に関わってもらい、
スポーツのすばらしさを届けるにはどうしたらいいか。
そのためには、スポーツがみんなを巻き込むように、
式典もみんなのものになること。
式典が出来上がっていくプロセス、そして、式典が執り行われるその時、
より多くの人が自由で自発的に、
さらに自分がいる場所を問わず関わることができれば、
大会の感動はより大きなうねりとなって、すべての人へ届いていく。

みんなの大会にするために、みんなで式典を。
私たちは、それを「JOIN」として表現することで、
すべての人に届く大会を形にしていきます。

JOIN

参加する、加わる、つなぐ、結びつける、結合する、仲間になる、etc.

SAGA2024の4つの式典を一連のものとして位置付けるとともに、式典のコンセプトに沿って、各コンテンツについての基本的考え方を示します。
今後、式典の具体的な演出を考えていくに当たっては、この基本的考え方を基にして進めていきます。



※国スポの式典の項目や次第は、国民体育大会開催基準要項の規定に基づき記載。全障スポは、これまでの大会の内容に準じて記載。その他、これまでの大会を参考に、開・閉会式において実施されている項目を記載。
※式次第等については、今後、公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省等と協議の上決定。

選手団入退場

選手団入退場は、アスリートにとって、花道を歩む姿を披露する最高のシーンです。SAGA2024では、その花道にふさわしい雰囲気をつくり出し、アスリートたちの誇りと喜びであふれるものとなるようにしていきます。アスリートのそのような姿は、観客や式典を開催する者など歓迎する側にとっても、自分の喜びとなるはずです。歓迎される側も、歓迎する側もあふれる想いで輝く、いわば自由で華やかなパレードのような、新しい選手団入退場シーンをつくっていきます。

※「選手団」は、国民体育大会開催基準要項に定める「参加選手団」であり、本部役員等を含みます。

パフォーマンス（集団演技）

パフォーマンス（集団演技）は、全国から集まるアスリートや観客への歓迎とエールを伝えるために行うものです。SAGA2024では、ゲストであるアスリートや観客の気持ちが盛り上がるような、様々な感覚を刺激されるもの、楽しさあふれるものにしていきます。さらに、式典を支える側であるパフォーマーも主役となり、その想いを表現すれば、すべての人に、より大きな感動を呼び起こすことができるはずです。楽しさにあふれた演出はもちろん、パフォーマーの関わり方も検討し、この大きな舞台に立つすべての人の一体感や盛り上がりを生み出すものにしていきます。

炬 火

国スポの炬火は“スポーツの希望の炎”という普遍的な意味合いをもちます。SAGA2024では、その本来の意味に立ち返り、炬火がもつ象徴的なイメージを大切にしていきたいと考えています。スポーツの希望の炎が放つ輝きを新しい大会のはじまりであるこの場所から届けたい。そのために、炎が生まれてから消えるその時までを、この大会においてすべての人とともに共有し、皆の想いがその輝きに重なるようにしていきます。そして、その輝きが、大会中だけでなく大会後も、すべての人のスポーツへの想いの象徴であり続けられるようにしていきます。

オープニング・エンディング

オープニング・エンディングプログラム（ファイナルステージを含む）は、式典の前に観客の期待を膨らませ、式典の後にその印象を引き立たせるものです。SAGA2024では、その時間が、そこに立ち会うすべての人にとって、楽しく、スポーツ大会の魅力を存分に感じられるものとなるよう、佐賀らしさの発信だけでなく、スポーツのすばらしさや、この大会に関わる人の様々な想いを表現できるプログラムにしていきます。また、フィールド内だけでなく、会場全体を活用して楽しめるものも検討していきます。

音 楽

音楽は、式典の各場面を飾り、その意味や行為を印象づける役割を担います。SAGA2024では、場面ごとに合う音楽を奏でるだけでなく、音楽で式典全体を彩ることによって、より心に響く式典をつくっていきます。式典の厳粛さはもちろん、楽しさ、関わる人の想い、一体感などの雰囲気をつくりだすために、式典全体を通して音楽の構成を考え、それにあった作曲・編曲、演奏形態などを検討していきます。

ムーブメント

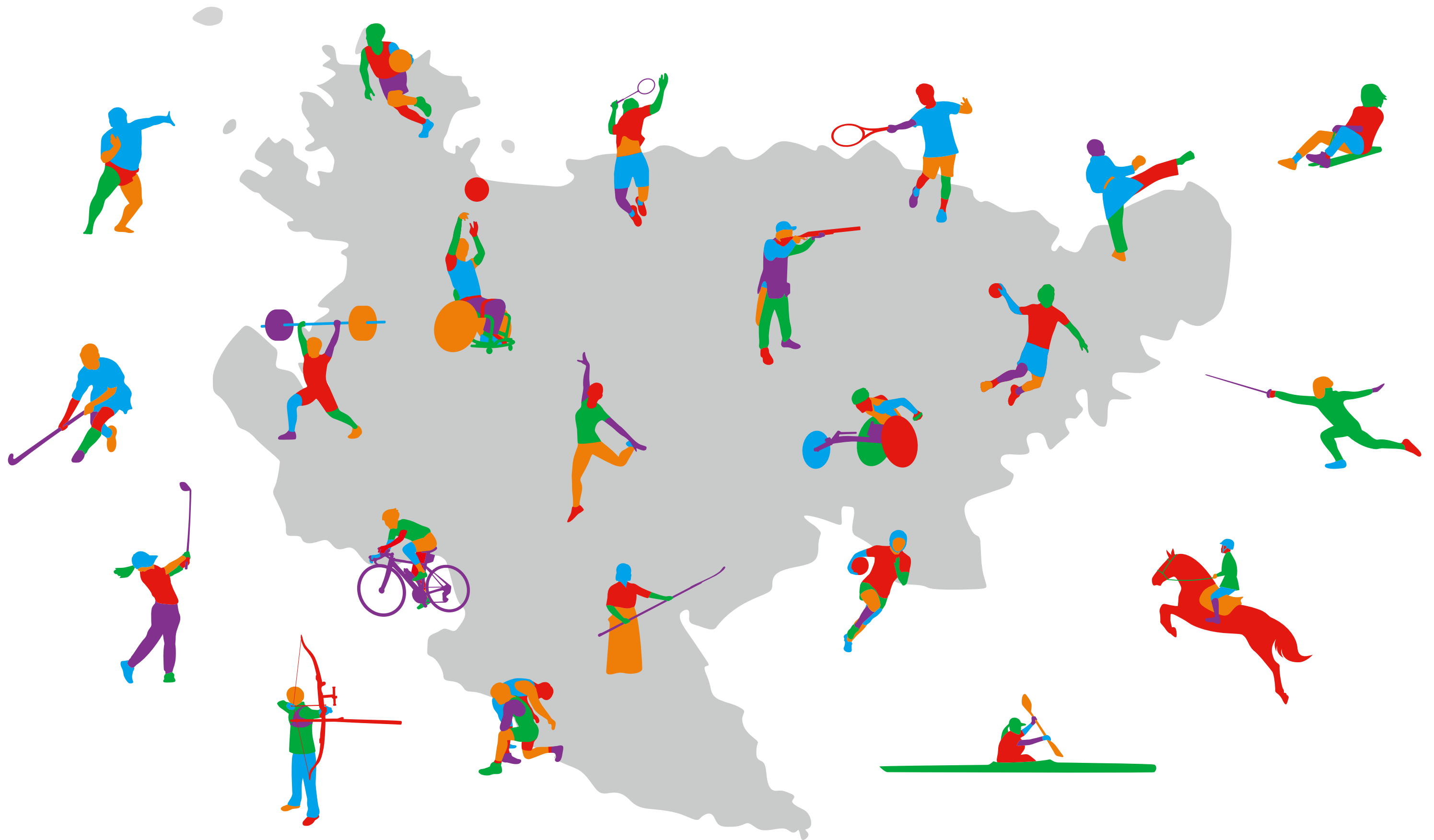
ムーブメントは、式典の前から式典の後に至るまで、多くの人を巻き込み、その関心やアクションを生み出していくものです。式典の準備を通して沸き起こる想いや印象的な経験は、式典への興味を生み出し、自発的な参加につながることでしょう。そして、その興味や参加から生まれるものは、式典を起点として大会を盛り上げ、大会後も人々が輝く原動力となり続けるはずです。SAGA2024では、より一層の感動を呼び起こすために、式典の瞬間だけでなく、その前後まで多くの人を巻き込みながら式典をつくっていきます。

演出効果（映像・光・音響）

演出効果は、式典に関する情報やイメージを、視覚や聴覚で、わかりやすく伝える役割を担います。SAGA2024では、演出効果を積極的に活用することで、式典で表現したいスポーツの「躍動感や楽しさ」、「様々な姿や想い」などを、より多くの感覚を通して効果的に伝え、新しい式典をつくっていきます。する人、観る人、支える人のスポーツのチカラをすべての人へ届けるために、演出効果がより発揮できる会場環境や、映像、光、音響などの空間演出、デジタル技術などの活用を検討していきます。

リ モ ー ト

SAGA2024では、日本中のより多くの人にスポーツのチカラを届けたいと考えています。そのためには、会場にいる人はもちろん、離れた場所にいる人も、この式典に関わることができるようにすることが必要です。あらゆる場所にいる人たちの「選手たちへエールを届けたい」、「スポーツのすばらしさにふれたい」、「大会の感動を共有したい」といった様々な想いを式典とつなげていくために、映像や通信技術を活用し、リモートで関わるができる仕組みを取り入れていきます。



新型コロナウイルス感染症への対応

現在、新型コロナウイルス感染症（新型コロナ）により、大規模なスポーツ大会やイベントにおいて、中止や規模縮小、開催方法の変更を余儀なくされています。2020年開催予定であった国体・全障スポ鹿児島大会は2023年に延期され、2021年開催予定の三重大会では、式典の規模が大幅に縮小されることとなりました。現時点ではSAGA2024開催時の状況が見通せないため、この基本計画では、新型コロナの感染拡大防止という視点を盛り込んでいませんが、今後、新しい生活様式や大規模なスポーツ大会の動向、感染拡大の状況などを踏まえながら、必要に応じた対応を取り入れていきます。

現在、新型コロナウイルス感染症（新型コロナ）により、大規模なスポーツ大会やイベントにおいて、中止や規模縮小、開催方法の変更を余儀なくされています。

SAGA 2024 実行委員会

〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号（佐賀県 文化・スポーツ交流局 SAGA 2024 競技式典課内）
TEL 0952-25-7405 FAX 0952-25-7467 E-mail saga2024kyougi@pref.saga.lg.jp

大会ホームページ詳しくはこちら

SAGA 2024





SAGA 2024

国 ス ポ
全障スポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

